



東公民館だより

令和4年9月号

令和4年9月5日発行

みどり市東公民館

TEL 97-2721

FAX 97-2424



☆令和4年度高齢者学級 『寿大学』はじまりました。☆



7月19日から寿大学が始まりました。2回目は、9月。2月まで、月に1回の開催です。

☆夏休み期間中の東公民館事業 開催しました♪

○7月30日(土) 段ボールで作るコロコロビー玉迷路



○8月7日(日) グラスサンドアート教室



3 公民館合同事業「森林に学ぶ親子つり教室」開催しました。

○7月16日(土) 午後2時から、
東公民館でつりについての学習。



○7月31日(日) 午前10時から
東町の川原で、つりの実習

♪ 童謡ふるさと館イベント案内 ♪

○童謡唱歌によりそう会主催「ギターで歌う 童謡唱歌コンサート」

日時：9月17日(土) 午後2時開演(午後1時開場)

料金：大人2,000円、小学生1,000円※童謡ふるさと館(Tel.97-3008)で電話予約受付中！

○みどり市立図書館主催「こわいお話会やっちゃいます」

日時：9月25日(日) 13:30開演(13:00開場) 申し込みは、こちらから→

入場無料、先着100人、スタンプラリー同時開催。詳しくは、図書館まで



○音と映像を楽しむ映画鑑賞会「若おかみは小学生」(共催：きりゅうシネクラブ)

日時：10月9日(日) ①午後1時 ②午後4時 料金：大人1,000円、小・中学生800円

申し込みは、きりゅうシネクラブへメール：kiriyucineclub@gmail.com

○東地域文化祭(展示と芸能発表)

10月15日(土)、16日(日) 午前10時～午後4時(日曜日は、午後3時まで)

○群馬県民の日「無料開放」10月28日(金) 午前9時から午後4時30分まで



童謡の父 石原和三郎没後100年記念事業について

童謡「うさぎとかめ」「金太郎」などの作詞者で、みどり市東町出身の石原和三郎の遺徳を偲び開催した「石原和三郎賞 作詞コンクール」は、たくさんの方に応募いただきました。

審査結果や表彰式・記念コンサートなどについては、後日発表します。

※石原和三郎の書簡や絵画など、関係資料を探しています。ご自宅に眠っている資料がある方で、資料の貸し出しや提供が可能な方は、東公民館(0277-97-2721)までご連絡下さい。

※イベント等は、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、変更となる場合があります。



東町人口【2022.8月末】

男	女	合計	増減(前月比)	世帯数
797	917	1,714	△7	860



みどモス

紙上講座「九十年前の東」

〜岩澤正作氏の著より3〜



講師 藤井 実さん（東町花輪）

神戸宿の街道を進むと左に高介山寶泉寺がある。宿の南には字馬場・字城・字バノシタ等の小名があつて、中世の十六世紀頃に神戸城があつた所と云う。

字宿を出て畑の間に入ると、右に足尾線神戸駅への道がわかれ、駅の手前から左折して進むと、約1000米で神戸鉾泉（※かつて地元では湯屋と呼んだという）の前に出で、尚200メートル程進むと、左に琴平山の岩突き出し、前面の右には萬年橋がかかり、其上流二三百米の間が「釜戸の奇勝」である。橋をわたって進むと大字座間に入る。

本街道を東に進み字原の部落に入ると、赤城山タクシーの待合所（現在の終點）があり、部落の終わるところの左に、この谷でも著名な清水観音堂と、普門山清水寺の参道がある。谷頭橋（※現在の桑平木橋か）を渡り字谷頭の部落を過ぎて進むと、道の左右は雑木林となり琴平山を過ぎると、道の下には釜戸の奇勝が木々の間から見え隠れする。この所を字釜戸と呼び、道の両側の木々の中には一抱え以上も太い樅の木も混じっている。

このあたり右前方の対岸座間から渡良瀬川に流れ込む柱戸川の注入口が望まれる。渡良瀬川本流の上方には鉄橋（※旧国鉄足尾線第一渡良瀬橋梁）がかかり、足尾線は渡良瀬川左岸を走る。

街道の木々の間を行くと、字宮沢の地に入る。昔、この地は鹿島神宮の主神を祀っていたことから「宮沢」となつたと云われる。（※草木ダム展望台の五百メートルほど先にトンネルを抜けるとかつての宮沢地区。草木ドライブイン手前までの間に位置した。地区はすべてに湖底に沈み、その面影は残していない。）

（※岩澤氏の宮沢地区や草木地区に関する記録は当時を知る貴重な記録である）

※次回は、宮沢・下草木です。



あずま文芸

俳句

人間のいくさ 恥かし ツバメの子
鰯雲 目標高く 高く持て
百合の花 溢れる若さ 孫娘
畔道や 灯のごとし 曼珠沙華



短歌

妹の作りし 金魚の窓辺にて

泳ぐが如く風に揺れをり

カラオケや 声張りあげの昼餉かな

菜を分かちて 頼輔ふくらむ

蚊やハエの 少なき事に 不安持つ

地球の異変 示唆するがごと



米田展彗

金子照子

影澤美代子

高畑美智子

高瀬安代

千葉正篤

今泉紀美代

今年度は、6回にわたり、90年前の東町の様子を岩澤正作氏（みどり市にゆかりのある、明治昭和時代前期の考古学者）の著書を通してお伝えします。

東公民館の周辺では、施設の解体工事を行っているため、1月末まで工事車両の出入りがあり、駐車場が少なくなっています。

ご利用の皆様には、ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



秋は、イベントの季節です。各地でイベントが開催されるようになり、楽しいイベントが、盛りだくさんです。

イベント等へお越しの際は、感染症などに注意しながら、景色とイベントをお楽しみ下さい。